

# 日本軽金属インターンシップ2010のご案内

- 実習期間** 2010年8月16日(月)～9月10日(金)までの間で2～4週間程度  
※受入部門によって異なります。
- 受入部門** 理系:研究・開発部門、生産技術部門 他 (「受入部門一覧」を参照ください)
- 勤務地** 静岡県(グループ技術センター、蒲原製造所、清水工場)  
愛知県(名古屋工場)
- 待遇** 無給  
・赴任旅費、交通費、昼食相当分は支給いたします。  
・遠方からの参加者は期間中、寮施設を用意します(無償)。
- 参加要件** 学士3年生、修士1年生、高専4年生  
※受入部門によって異なります。
- 申込締切日** 2010年6月18日(金)
- 応募方法** 申込締切日必着で以下の書類をご郵送ください。(電子メールでの応募は不可)
- 履歴書【市販のもので構いません】  
・写真添付、e-mail アドレス、携帯番号、ゼミ、研究室名、研究テーマ、指導教官名を明記してください。
  - 自己PRシート(A4であれば書式・分量自由)  
・以下の3点について記入してください。
    - ①応募 No.および受入希望部門
    - ②現在の研究テーマや勉強している内容
    - ③興味のある仕事内容とインターンシップで学びたいこと
- 【宛先】 〒140-8628 東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル  
日本軽金属株式会社 人事部 インターンシップ係
- ・応募書類は返送いたしませんので、ご了承ください。
  - ・大学の単位認定に該当する方はその旨を明記してください。
  - ・ご提供いただいた個人情報は、インターンシップの運用目的以外には一切利用しません。
- 選考日程**
- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| 6/18(金)         | 募集締切(必着)               |
| 7/5(月)～7/16(金)  | 受入部門にて面接(書類選考に合格した方のみ) |
| 8/2(月)          | 受入学生決定(面接可否連絡)         |
| 8/16(月)～9/10(金) | インターンシップ期間             |
- ※ 受入部門によって期間は異なります

# 受入部門一覧 -1

実習期間は2~4週間の間で応募者と面談の上、決定します。

No.	職種	対象学部	対象学年	枠	受入部門	実習内容	受入場所
1	研究開発	物質工学系 材料系 (金属材料他) 機械系 化学系 (有機, 無機, 分析化学)	学士3年 修士1年 高専4年	1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	材料学, 化学, 電気化学等が融合した新しいアルミニウム基材料の創製 溶融塩電解等を利用した製錬, 幅広い材料学に基づいた材料開発, 構造設計・耐久設計と融合した自動車軽量化に寄与する部品開発	〒421-329 静岡県静岡市 清水区蒲原1-34-1
2	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	圧延・押出などの加工プロセスを利用した材料開発ならびに当該開発業務に付随する試作・実験・評価の実習	
3	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	異種材異種金属材料(樹脂も含む)とアルミとを接合できる工法を検討して, その接合継手を評価する	
4	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	各種分析技術(SEM, EPMA, TEM, 発光分析, ミクロ組織観察)を用いた, アルミニウムを中心とした材料, 表面の解析技術の実習	
5	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	アルミ材表面, 表面異物の解析(SEM, EPMA, ミクロ観察) アルミ表面処理材の物性, 耐食性評価	
6	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	実大構造物の構造解析と構造試験, 構造部品の応力変形解析と強度試験による最適構造設計 熱伝導・熱伝達・相変化を利用した集熱・排熱・熱交換・熱移動デバイスおよびシステムの数値解析と実験による熱設計および評価	
7	研究開発			1名	技術・開発グループ グループ技術センター (研究所)	バイヤー液からのレアメタル抽出 塩化物, フッ化物溶融電解による次世代材料の開発	
8	設計開発	機械系 電気・電子系	学士3年 修士1年	1名	技術・開発グループ 技術部	(機械系の場合): 生産設備の機械設計 (電気・電子系の場合) 生産設備機器の電気・計装・制御設計 生産設備機器のシステム設計	〒421-3297 静岡県静岡市 清水区蒲原 161
9	製造技術	化学系 工学部理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	アルミニウム地金分析	
10	製造技術	機械系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	鑄造生産設備の機械設計	
11	製造技術	化学工学系 工学部 理工学部	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原電解・鑄造工場	アルミニウム溶湯処理の解析	
12	生産技術	電気・電子系 電気化学系	学士3年 修士1年	1名	蒲原電極箔工場	アルミ電解コンデンサーの陽極箔化成プロセスにおける電力原単位の削減をテーマとした現状調査・改善	
13	技術設計	機械系	学士3年 修士1年	1名	蒲原熱交製品工場	熱交換器技術開発・製品設計に関する実習	
14	生産技術	化学工学系又は 化学系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	蒲原ケミカル工場	無機・有機などの化学反応など実践的な実習	

## 受入部門一覧 -2

15	生産技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	名古屋工場	アルミニウム板材の製造条件改良における基礎物性データの収集(圧延加工特性、熱処理特性、結晶粒変化等)	〒492-8144 愛知県稲沢市 小池1-11-1
16	製品技術	金属材料系 機械系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	名古屋工場	アルミニウム板材の合金開発における基礎物性データの収集(機械的物性評価、結晶粒観察等)	
17	生産技術	化学系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	水酸化アルミ、アルミ製造工程管理……………実習	〒424-0901 静岡県静岡市 清水区三保4025-1
18	生産技術	機械系又は 電気系	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	無機化学系生産設備の設計・保安全管理……………実習	
19	生産技術	化学系 (分析化学)	学士3年 修士1年 高専4年	1名	清水工場	ホーキサイト及び水酸化アルミニウム副生物(スラッジ)の蛍光X線分析法/IPC 発光分析法の評価	

## 受入部門所在地

【1】【2】【3】【4】【5】【6】【7】

技術・開発グループ グループ技術センター(研究所)  
〒421-3291 静岡県静岡市清水区蒲原 1-34-1

【8】

技術・開発グループ 技術部

【9】【10】【11】

蒲原電解・鋳造工場

【12】

蒲原電極箔工場

【13】

蒲原熱交製品工場

【14】

蒲原ケミカル工場

〒421-3297 静岡県静岡市清水区蒲原 161

【15】【16】

名古屋工場

〒492-8144 愛知県稲沢市小池 1-11-1

【17】【18】【19】

清水工場

〒424-0901 静岡県静岡市清水区三保 4025-1

## お問い合わせ

本件の内容に関するお問い合わせは下記までお願いします。

〒140-8628

東京都品川区東品川 2-2-20 天王洲郵船ビル

日本軽金属株式会社 人事部:高林・金子・稲田

Tel: 03-5461-9245 Fax: 03-5461-9299

e-mail: [nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp](mailto:nlmsaiyo-master@nikkeikin.co.jp)

URL : <http://www.nikkeikin.co.jp>